



知的障がい者サッカー「もうひとつの高校選手権」

オフィシャルパートナーとして株式会社コーチョーと5年契約を締結

特定非営利活動法人静岡 FID サッカー連盟（以下 SFFID）特定非営利活動法人日本知的障がいサッカー連盟（JFFID）と株式会社コーチョーは、3 社合同パートナー契約を締結いたしました。

JFFID 主催全国知的障害特別支援学校高等部サッカー選手権大会（通称/以下：もうひとつの高校選手権）のオフィシャルパートナーとして5年契約を締結いたしましたことをお知らせします。

本契約締結に伴い、SFFID と JFFID と株式会社コーチョーは、知的障がい児・者のひたむきな努力・生き方を、サッカーをとおして発信し、互いをリスペクトし、誰もが真の社会参加ができる混ざり合う社会の実現を目指して参ります。

2023 年度大会は、第 9 回全国知的障害特別支援学校高等部サッカー選手権「もうひとつの高校選手権 presented by KOCHO」として藤枝市で開催されます。

■株式会社コーチョーご挨拶

この度、もう一つの高校選手権のオフィシャルパートナーになりました株式会社コーチョーでございます。我々ともう一つの高校選手権とのつながりは、地元である富士特別支援学校富士宮分校とのつながりでございます。そのつながりの中で、生徒の皆さんがひたむきに部活動に取り組んでいる姿、そして地方大会を実際に観戦させていただき、生徒の皆さん、そして保護者の皆さんの熱い想いに感動いたしました。

この選手権をとおして、皆さんが社会で大いに活躍されることを祈念いたします。

■もうひとつの高校選手権とは！

知的障がいのサッカーでは、Virtus サッカー世界選手権大会(旧 INAS サッカー世界選手権)が、1994 年にオランダで初めて開催以降、FIFA ワールドカップ開催年に、4 年に 1 度の通称「もうひとつのワールドカップ」が開催され、選手たちの憧れの大会になっています。この大会は、FIFA ワールドカップに例え、知的障がいサッカー大会の世界最高峰として「もうひとつのワールドカップ」と言われています。

全国高校サッカー選手権大会は第 102 回という歴史がありますが、一方知的障害

特別支援学校の部活の歴史は浅く、都道府県単位の大会の開催どまりでした。しかし選手の強い願いと関係者の努力で 2015 年度、藤枝市で「全国知的障害特別支援学校高等部サッカー選手権」として開催されることになり、これを「もうひとつの高校選手権」と呼ぶようになりました。当初は地域予選を勝ち抜いてきた 8 チームで競ってきた大会も、現在は 12 チームに増え、予選も含め、大会規模も徐々に大きくなってきました。大会会場は、第 1 回から現在まで藤枝市の協力を頂き、藤枝総合運動公園サッカー場等で開催されています。

【会社概要】

社名：株式会社コーチョー

本社所在地：静岡県富士市厚原 2 9 5

代表取締役：代表取締役 渡邊 直

事業内容：ペット用ペットシート・猫砂・オムツ・その他ペットのお手入れ用品
製造販売

設立：1963 年 12 月

HP：<https://www.kohcho.co.jp/>



<報道関係の方からのお問い合わせ先>

NPO 法人静岡 F I D サッカー連盟担当：瀬戸脇正勝 携帯 090-2775-6348 MAIL : npo.sffid@gmail.com

■ 歴代優勝校と静岡県代表校

【歴代優勝校】

- 第 1 回 愛知県立豊田高等特別支援学校
- 第 2 回 東京都立永福学園
- 第 3 回 東京都立志村学園
- 第 4 回 東京都立志村学園
- 第 5 回 愛知県立豊田高等特別支援学校
- 第 6 回 コロナ感染拡大の為中止
- 第 7 回 コロナ感染拡大の為中止
- 第 8 回 鹿児島県立鹿児島高等特別支援学校

【静岡県代表校】

- 第 1 回 静岡県立富士特別支援学校富士宮分校 1 回戦敗退
- 第 2 回 静岡県立富士特別支援学校富士宮分校 1 回戦敗退
- 第 3 回 静岡県立富士特別支援学校富士宮分校 1 回戦敗退
- 第 4 回 静岡県立藤枝特別支援学校焼津分校 2 回戦敗退
- 第 5 回 静岡県立静岡北特別支援学校南の丘分校 2 回戦敗退
- 第 6 回 コロナ感染拡大の為中止
- 第 7 回 静岡県立富士特別支援学校富士宮分校 中止
- 第 8 回 静岡県立藤枝特別支援学校焼津分校 予選リーグ 2 位

第 9 回全国知的障害特別支援学校高等部サッカー選手権「もうひとつの高校選手権 presented by KOCHO」

【2023 開催情報】

日 時：2024 年 1 月 27 日（土）、28 日（日）

場 所：静岡県藤枝市（藤枝総合運動公園サッカー場他）

出場校：予選を勝ち抜いてきた知的特別支援学校高等部のサッカー部 12 校

主 催：特定非営利活動法人日本知的障がいサッカー連盟

主 管：特定非営利活動法人静岡 FID サッカー連盟

オフィシャルパートナー：株式会社コーチョー

出場校等の情報、大会結果などは随時下記のサイトに掲載されます。

※もうひとつの高校選手権特設サイト (<http://jffid.com/fidhs/>)



もうひとつの高校選手権に関する静岡県の情報

静岡県では、1989 年から、「もくせい杯」として、県内の特別支援学校の大会を特別支援学校長会が主催してきました。当初は、静岡県特別支援学校体育連盟が主管してきましたが、2015 年に、特定非営利活動法人静岡 FID サッカー連盟（SFFID）が設立され、2016 年から主催、主管として開催しています。株式会社コーチョー様には、連盟設立時からのパートナーとして、もくせい杯も応援していただいています。現在、もくせい杯は、2023 年度に第 35 回を数え、県内の特別支援学校高等部のサッカー部が目指す大会となっています。東部、中部、西部の予選を勝ち抜いた各地区代表の 2 チームが県大会に出場し、6 校で 11 月に優勝決定戦を行います。優勝した学校は、「もうひとつの高校選手権」に静岡県代表として出場します。



（株）コーチョー 渡邊邦彦専務 静岡 FID サッカー連盟 理事長 瀬戸協正勝

もうひとつの高校選手権 2023 年までのあゆみ

藤枝市から、障害のある選手たちの目標となる大会を開催したいという要望を受け、SFFID と JFFID で協議し、念願であった第 1 回もうひとつの高校選手権を 2015 年度藤枝市で開催しました。競技人口も少なく、認知度もない大会であり、大会運営について困難を予想していましたが、藤枝市をはじめ、藤枝市民、静岡県地元企業のあたたかいご支援を頂戴して大会を開催することができました。また大会運営には、地元サッカー協会、地域の高等学校の支えがありました。優勝旗は、第 1 回時に市民の寄付でつくれ、この優勝旗を象徴にし、全国の予選が開催されるようになりました。大会は新型コロナの影響受け、2020 年、2021 年は中止となり、全国の選手たちの落胆の声が大会本部にも届いてきました。大会を継続したいという強い思いで昨年度に大会を再開しました。しかし、宿泊の対応など感染対応や物価高騰の影響を受け、大会の開催について再検討が必要になってきていました。この窮状に、今回、株式会社コーチョーがオフィシャルパートナーとしての活動を申し出てくださいました。株式会社コーチョーは、共に支える企業を今後も更に増やしていくことを希望しています。SFFID と JFFID は大会の認知度をあげるよう努力していく所存です。

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

NPO 法人静岡 F I D サッカー連盟担当：瀬戸協正勝 携帯 090-2775-6348 MAIL : npo.sffid@gmail.com